

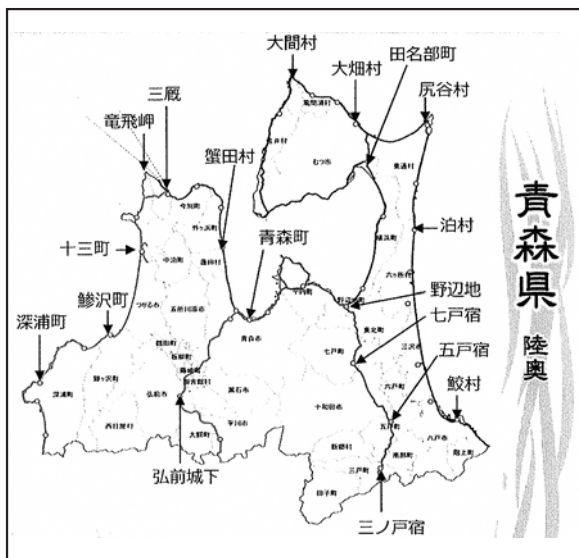
伊能 忠敬 (いのう ただたか)

「今昔物語」

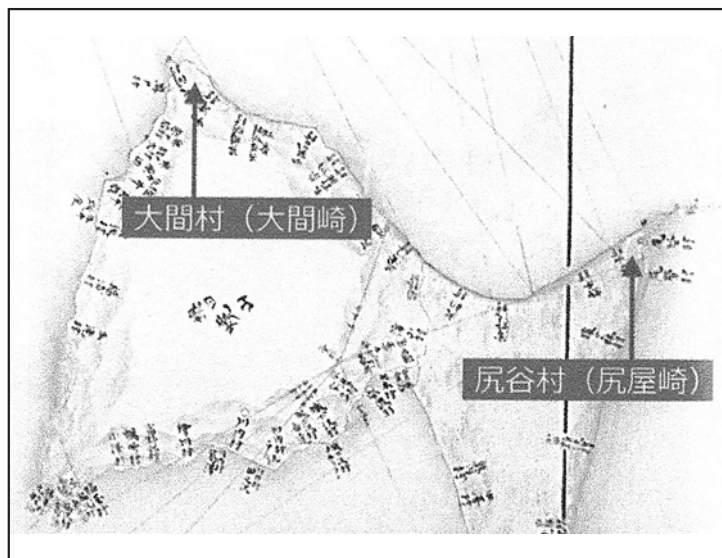
今から200年前に伊能忠敬によって素晴らしい日本地図が作られました。伊能は千葉県佐原で商人として活躍後、江戸（東京）に出て50歳で天文学の勉強を始め55歳から全国を測量して歩きました。北海道から九州まで14年間全国を駆け巡り、地図の完成を見届けることなく73歳で亡くなりました。しかし弟子たちが後を引き継いで3年後の文政4年（1821）に「大日本沿海輿地全図」を完成させました。

伊能は寛政13年（1801）10月16日～18日の3日間、東通村を訪れました。伊能は測量日記を詳細に記録していて16日は六ヶ所村泊から白糠・老部を経て小田野沢へ到着し、肝入の甚四郎の家に宿泊しました。17日は小田野沢から猿ヶ森を過ぎて尻労で昼食をとり、尻屋の小兵衛の家に宿泊しています。18日は尻屋から岩屋・野牛・蒲野沢・大利を過ぎ、むつ市の関根を経て大畑で宿泊しました。

伊能が作った日本地図は現代とほとんど変わらないほどの正確さがあると評価されています。この偉業達成に東通村の人々が関わっていたことを大変誇りに思います。



伊能が測量した青森県内



伊能が測量した下北地図

『伊能忠敬 日本列島を測る—忠敬没後二〇〇年—（前編）2018 伊能忠敬研究会』より

東通村子ども会 郷土芸能発表会 及び 東通村連合婦人会 芸能発表会 中止のお知らせ

例年11月に開催していました「東通村子ども会 郷土芸能発表会」と「東通村連合婦人会 芸能発表会」ですが、新型コロナウイルスの感染防止のため、昨年度に引き続き、今年度も開催を中止することと致しました。

楽しみにして下さっていた皆様には深くお詫び申し上げます。

今後とも子ども会活動および婦人会活動にご支援賜りますようお願い申し上げます。

【問合せ先】東通村子ども会育成連合会・東通村連合婦人会

☎ 0175-27-2200(東通村体育館内)